

復習問題 2

1. ある経済主体の意思決定（行為・経済活動）が他の経済主体の意思決定に影響を及ぼすことを_____という。
2. 公害などによって外部不経済が生じることで負担しなければならなくなってしまった費用を_____という。
3. 2. で取り上げた費用は多くの場合、公害などによって外部不経済が生じることで負担しなければならなくなってしまった費用 となることが多いため別名_____（_____ cost）ともいう。
4. 1. のような問題があるとなぜ市場の失敗につながってしまうのか？
5. 外部不経済による社会的負担というマイナス面を正しく評価し、何らかの対策、政策によって効率的な資源配分にするのを_____するという。
6. 直接規制の利点としては_____というものがあがるが、規制対象者毎の負担の度合いが異なってしまうという意味で削減効果が_____になりやすいという問題がある。
7. 課税の場合は課税対象者毎の負担の度合いを考慮に入れやすいという意味で直接規制と比べると効率的であるが_____といった問題がある。
8. 環境の利用権が汚染者と被害者のどちらにあるにせよ、交渉の_____がないという仮定をおけば、当事者間の交渉で1. のような問題が解決できるということを指摘する定理を_____という。
9. 8. の定理が現実社会では成り立たない理由としては実際には交渉のための_____が存在するからである。
10. 農林水産業における外部性の例を1つでもいいので挙げなさい。